



守り隊の方とともに（もくべえ前）

『正しいルールで、安全第一！』 秋の全国交通安全運動

9月21日から30日までの期間、秋の全国交通安全運動です。期間中は交差点や横断歩道等に交通指導員や先生方が配置されています。期間中だけでなく、毎日『安全守り隊』の方々が各地区ごとに登校時のお助けをいただいています。本当にありがたいことです。

また、子どもたちも班長さんを中心にきちんと登校している様子がうかがえます。交通安全週間だけでなく、いつもいつも100点満点の登下校になるように心がけましょう。

ドイツの中学生が来校しました。 草津町国際交流事業

草津町では毎年、国際交流事業の一環として姉妹都市でありますドイツ連邦共和国／ビーティヒハイム・ビッシンゲン市とのホームステイプログラムを行っています。

今回は18日から25日まで、町内の家庭にホームステイをしています。

そのプログラムの一つとして、22日に来校し、子どもたちと交流しました。1年生の生活科、3年生の書写、6年生の家庭科を参観するとともに、給食も一緒に食べました。休み時間には校庭で一緒に遊ぶ姿も見られました。子どもたちには中学生になったら、是非ドイツに訪れてもらいたいと思います。



1年生の生活科の学習に参加しました。

湯もみちゃんと一緒！ 2年親子行事

9月18日に2年生の親子行事がありました。

2年生は例年、熱の湯ならびに草津温泉湯もみ保存会（霜田定生代表）のご厚意により『湯もみ体験』をさせていただいています。今年は改修工事が予定されているということで、9月に行いました。ザスパ草津チャレンジャーズと湯もみちゃんも参加していただき、盛大に行うことができました。

親子行事を子どもたちは楽しみにしています。この後も3・4・6年生が予定されています。保護者の皆様には時間の都合をつけ、参加をお願いします。



湯もみちゃんと一緒に



親子で湯もみ

『スポーツの秋・読書の秋・食欲の秋…』 あなたの秋は？

草津では紅葉シーズンを迎えました。まさに『行楽の秋』となってきました。『○○の秋』ということばがよく使われる時期となりましたが、いつの頃からなのでしょう？

涼しい季節になって感受性や繊細さが高まり、物事に熱中するのに適した季節だからなのかもしれませんね。

そこで、『○○の秋』について、いくつか調べてみました。



『読書の秋』

読書の秋というイメージの元になったのは、古代中国の韓愈^{かんゆ}が詠んだ「灯火親しむべし」(秋は涼しく夜長なので、灯火の下で書物を読むに適している、という意味)という詩だといわれています。日本では「読書週間」(今年は10/27～11/9)の定着がきっかけとなったといわれます。本校では、年間を通して本に親しむように、校時表の中に「読書の時間」があ

ります。家庭でも「親子読書」に取り組んでみてはいかがでしょうか。

『芸術の秋』

絵画の展覧会・日展・院展・二科展等、秋に多くの美術公募展が開催されることから来ているという説があり、「美術の秋」が転じて「芸術の秋」という表現が定着したようです。

草津町では、町文化祭が11月1日～3日に予定されます。また、11月11日は校内音楽発表会(於:草津音楽の森国際コンサートホール)を実施します。楽しみにして下さい。



『スポーツの秋』

1964年10月10日に東京オリンピックが開催され、以降10月10日が「体育の日」(現在は10月第2月曜日)に制定され、スポーツ振興に一役買いました。これ以前から使われていた形跡はあるようですが、定着したのは東京オリンピックが大きな要因となったようです。また、運動によって代謝を高めるのに、一番最適なのは9月から11月のようです。10月8日は郡の陸上記録会があります。自己ベストを目指し、普段の練習から頑張っていきましょう。

『食欲の秋』

食欲の秋の由来は、これという決まったものはないみたいですが、昔は旬のものは、その季節でしか味わえないものだったため、秋に収穫を迎えるものが多く、食欲の秋の由来はこういったところから来たのでは、というのが有力な説のようです。

10月24日は『学校給食ぐんまの日』です。群馬県で収穫される農産物を使ったこんだてが予定されます。楽しみにして下さい。

